



トピックス

平成30年 2月 5日

NO.94

～2月2日 全校朝会での話～

1月は、上本郷小学校も風邪やインフルエンザで欠席している人が多く、学級閉鎖になったクラスもあります。この時期、風邪予防として、担任の先生からいろいろな話を聞いているはずです。これからも十分に気をつけながら過ごしましょう。

さて、最初から皆さんに質問です。今、この放送を聞いていますが、教室のスピーカーが2学期と変わったことに気がついていませんか？ちょっと小さくなって新しくなりました。教室だけでなく廊下のスピーカーも変わっています。天井についている火災が起きたことを知らせる感知器も変わっています。廊下のスピーカーも変わり、天井にも新しいスピーカーが何か所もつきました。「どのくらい数が増えたかわかりますか？」11月の工事前よりスピーカーの数が、約2倍に増えています。トイレの中にもスピーカーがついています。

「そんなこと分からないよ」「気がつかないよ」と思う人も多いと思います。急に聞かれても、分からないのが普通です。いつもスピーカーを意識して見ませんから、気がつかないのです。

人間は、意識して見ようとしなないことは、脳（＝頭）の中に入っていないし、残っていないのです。見えていないのと同じです。

周りの人や友だちを見るときも同じです。学級・学年・全校でいろいろな活動を通して、たくさんの人と出会っていますが、あまり知らなかったり話したりしないまま「あの人は、こんな人だ」「あの人だから、仕方ない」と決めつけてしまうことはありませんか？あるいは、他の人からの評判だけで判断してしまうことはありませんか？本当は、うわさに惑わされないで、自分の目と耳でしっかり意識して相手と向き合うことが大切です。いま一度、みなさんの周りにいる人を意識してしっかり見てみましょう。

そうすれば、周囲の人の変化に気づいたり、その人の新たな良さを発見したりできるようになるとと思います。意識しようと思えば、学校だけでなく、家の人や、習い事、地域活動で出会った人も含めて、いつでもどこでも実行できることです。

「意識して自分まわりの人やものを見ましょう」

以上で話を終わります。